

大正区地域包括支援センター運営協議会 議事要旨

開催年月日：令和2年2月26日（水）

- ・大正区北部地域包括支援センター及び大正区地域包括支援センターから、地域ケア会議のまとめが報告された。
- ・大正区役所保健福祉課から、これらから見えてきた課題について報告があった。

（質疑応答）

- ・認知症のある高齢者への支援について、住民の方に認知症を取り巻く状況をより身近に認識してもらうための取組等について提案があった。
- ・権利擁護については、ご本人で金銭管理が困難なケースにおいて苦慮している点への質問があり、地域包括支援センターから、社会福祉協議会の「あんしんさぼーと」事業等で支援しようとしてもご本人の同意が得られない場合等に特に苦慮しているとの説明があった。また、成年後見市長申立には従来から時間を要しているとの指摘があり、大正区役所保健福祉課から期間短縮につながる取組等について説明があった。
- ・虐待事案や複合的課題を抱えた世帯等への取組みについて、高齢者自身やその家族がそれぞれ個別の課題を抱えており簡単には解決しないだろうが、各分野の専門家とも連携しながら引き続き粘り強く取り組んでいただきたいとの意見があった。
- ・自立支援型ケアマネジメント会議について、高齢者の運動能力の観点だけでなく広くギャングブル依存からの脱却等の社会的な自立についても取り組んでいただきたい、介護予防の制度について自立を目標とするサービスであるとの認識をもっていただけるよう啓発をしていただきたい、また実際に参加しやすい事業の企画をお願いしたい等との意見があった。
- ・大正区役所保健福祉課より、地域包括ケアシステムの充実のために、来年度も引き続き地域包括支援センターの認知度向上に向けて取り組んでいきたいとの説明があった。